

第20回目のGIS News! です

20回目の発行となります今回は、ようやく山形県版が販売開始されました、国土地理院刊行の数値地図 2500 について、ご紹介したいと思います。最後までよろしくお付き合いください。

数値地図 2500 とは？

数値地図 2500 とは、各市区町村で作成している 1/2500 の都市計画図を基に、GIS の基盤データとして作成された地図データのことを指します。この数値地図は、国土地理院で刊行しており、(財)日本地図センターで販売されています。価格は 7,500 円とリーズナブルです。

データの内容はどのようなの？

GIS の基盤データと聞くと、そのまま基図データとして利用できるのではないかと、思われるかもしれませんが、そうとも限りません。では、データの項目(レイヤ)・内容について一覧表でご紹介しましょう。

項目(レイヤ)	内容
行政区域・海岸線	町丁目、大字単位
街区	ポリゴンとして認識し、住居表示と対応
道路中心線	ネットワーク構造
直轄国道 (*1)	道路中心線(ネットワーク)、歩道・車道境界線
直轄河川 (*1)	河川区域はポリゴン、河川中心線はベクトル
鉄道・駅	鉄道はベクトル、駅は点情報
内水面・場地	内水面、鉄道敷、都市公園、飛行場等をここにポリゴンとして認識
建物	公共建物のポリゴン
基準点	一等三角点から四等三角点までの点情報



(参考) 山形駅前周辺

注：都市計画図を基にデータを整備しているため、範囲は都市計画エリアのみとなっています。

上手な利用方法は？

参考図を見ていただいてもお分かりの通り、数値地図 2500 は上記でご紹介しましたような基本情報しか載っておりません。データは全てベクトルデータになっておりますが、実際に利用する場合は、用途によって必要なレイヤだけを使用することが効率的といえます。

また、CD-ROM には専用閲覧ソフトも含まれており、図上計測・簡易属性照会もできるようです。

興味のある方は、是非一度ご覧になってみませんか。GIS への想像がふくらむかもしれません。

次回の GIS News!

今回は 11 月 12 日発行予定です。よろしくおつき合い下さい!

Geographic Information System

記事：協同組合山形県地理情報センター 鈴木 発行日：2001 年 10 月 22 日

